

2017-B

V11B

拠出金・基金
の名称

OECD教育プログラム拠出金

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】経済協力開発機構(OECD)

【所管官庁担当局課・室名】文部科学省大臣官房国際課

【当該任意拠出金の目的・用途等】

OECDが実施する、時代の変化に対応した新たな教育モデルを開発するOECD Education2030事業への協力。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ユーロ)	外貨2 (千ユーロ)	レ ー ト	ODA率(%)
平成29年度	16,949		139	1ユーロ=122円	0
平成28年度					
平成27年度					

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

グローバル化、デジタル化、気候変動や移民問題などの時代の変化を乗り越え、新しい時代を切り拓いていくために必要な資質・能力を子供たちに育むための新たな学習枠組みを開発し、その実現のための教育システムの在り方等について検討するOECD Education2030事業の実施に必要な経費を拠出している。

平成29年及び平成30年に公示した新しい学習指導要領においては育成を目指すこととされている資質・能力を明らかにしており、これらの資質・能力は、本事業において展開されてきたキー・コンピテンシーの議論などを参考にしている。2030年の時代を見据えて必要な資質・能力を明らかにし、各国のカリキュラムを資質・能力ベースで比較することを可能とする本事業に我が国として積極的に参加していくことにより、我が国の今後の教育政策に資するものであり、評価している。

【備考】